



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月11日

上場会社名 株式会社 アイティフォー
コード番号 4743 URL <https://ir.itfor.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 恒徳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 中山 かつお TEL 03-5275-7841

定時株主総会開催予定日 2023年6月21日 配当支払開始予定日 2023年6月22日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	18,322	7.6	3,217	6.1	3,278	5.5	2,291	8.5
2022年3月期	17,021		3,031		3,106		2,112	

(注) 包括利益 2023年3月期 2,298百万円 (12.5%) 2022年3月期 2,042百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	82.96	82.74	14.0	15.7	17.6
2022年3月期	76.84	76.55	14.3	16.1	17.8

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 14百万円 2022年3月期 10百万円

(注) 1. 「1株当たり当期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上、「取締役向け株式交付信託」が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

2. 2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。当該基準の適用により、売上高および利益に影響が生じるため、2022年3月期における対前期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	21,667	17,167	79.1	618.80
2022年3月期	20,010	15,606	77.9	565.00

(参考) 自己資本 2023年3月期 17,145百万円 2022年3月期 15,579百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	1,714	758	744	10,796
2022年3月期	2,811	353	544	10,585

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		30.00	30.00	831	39.0	5.6
2023年3月期		0.00		30.00	30.00	835	36.2	5.1
2024年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00		46.8	

(注) 1. 2022年3月期配当金の内訳 普通配当25円00銭 記念配当5円00銭(創業50周年記念配当)

2. 2022年3月期および2023年3月期の配当総額には、取締役向け株式交付信託が保有する当社株式への配当金3百万円が含まれております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,197	2.7	1,614	2.4	1,644	1.4	1,130	1.7	40.78
通期	21,000	14.6	3,400	5.7	3,460	5.5	2,370	3.4	85.54

(注)「1株当たり当期純利益」の算定上、「取締役向け株式交付信託」が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	29,430,000 株	2022年3月期	29,430,000 株
期末自己株式数	2023年3月期	1,722,504 株	2022年3月期	1,856,204 株
期中平均株式数	2023年3月期	27,622,120 株	2022年3月期	27,497,135 株

(注)期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、取締役向け株式交付信託が保有する当社株式が含まれております。

(参考)個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	16,554	7.4	3,113	8.2	3,147	6.7	2,243	9.8
2022年3月期	15,416		2,876		2,949		2,044	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	81.20	80.99
2022年3月期	74.32	74.04

(注)1.「1株当たり当期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上、「取締役向け株式交付信託」が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

2. 2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。当該基準の適用により、売上高および利益に影響が生じるため、2022年3月期における対前期増減率は記載していません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	21,069	16,806	79.7	605.49
2022年3月期	19,394	15,294	78.7	553.42

(参考) 自己資本 2023年3月期 16,784百万円 2022年3月期 15,266百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法)

2023年5月11日に機関投資家およびアナリスト向け決算説明会の開催、ライブ配信を予定しております。当日の決算説明内容の動画および決算説明資料は後日、当社IRサイトに掲載いたします。(https://ir.itfor.co.jp/)

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
(生産、受注及び販売の状況)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の業績の概況

当社グループは2021年度から2023年度を対象とした中期経営計画を策定し、経営基盤の強化、収益性の向上、ESG経営の進化の3つを柱に、「お客様に寄り添うチカラ」で持続的成長の実現を目指し、計画の達成に向け事業活動を推進しております。

当連結会計年度(2022年4月1日～2023年3月31日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の第7波と第8波の影響を受けましたが、行動制限の緩和傾向に伴い穏やかに持ち直しの動きが見られました。一方、世界的な資源価格や物価の高騰、円安の影響など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く国内ITサービス業界では、「非接触」や「非対面」を実現するデジタル化のニーズが引き続き高く、AIやブロックチェーンなど、デジタル技術を活用したビジネスプロセスやビジネスモデルの変革を行うDX(デジタルトランスフォーメーション)を中心に企業の投資意欲は引き続き高い状態にあります。その一方で、一部の業種や企業では、先行き不透明な景況感の中でIT投資の抑制や先送りの動きが続いており、企業の投資計画の見直しについて注視しております。

営業活動においては、金融機関を中心に、当社の主力である延滞債権管理システムの継続的な更改に加え、個人ローン業務支援システム「SCOPE」と業務の非対面化を実現するローンWeb受付システム「WELCOME」を組み合わせた新規販売および機能追加が引き続き安定的に推移しました。これらの当社システムは、申込用紙の削減や契約書類も電子化することで環境への配慮を実現しつつ、審査に費やす時間の短縮に貢献しております。また、延滞債権督促業務を無人化した「ロボティックコール」の販売が好調で、大手金融機関にも新規導入されるなど、利用が広がっています。受注高は18,567百万円(前年同期比105.8%)、受注残は15,300百万円(前年同期比101.6%)といずれも前年同期を上回り、過去最高となりました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高は18,322百万円(前年同期比107.6%)、営業利益は3,217百万円(前年同期比106.1%)、経常利益は3,278百万円(前年同期比105.5%)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,291百万円(前年同期比108.5%)と増収増益となりました。売上・利益共に過去最高を更新したほか、営業利益は、中期経営計画の目標を1年前倒しで達成しました。

なお、報告セグメント別の経営成績は次のとおりです。

(システム開発・販売)

基幹事業である金融機関向けのソフト開発、インフラ設備の更改、延滞債権督促業務を無人化した「ロボティックコール」の導入などにより販売は安定的に推移しております。また、マルチ決済端末「iRITSpay決済ターミナル」は端末の部品調達の遅れが徐々に緩和しました。その結果、受注高は11,168百万円(前年同期比101.9%)、売上高は10,611百万円(前年同期比107.7%)、セグメント利益は1,778百万円(前年同期比118.4%)となりました。

(リカーリング)

安定収益源である保守サービスに加え、公共分野向けBPO(業務受託)サービスにおいて政令市・中核市を中心に、既存契約先からの追加受注および、新規受託先の売上が計上されるなど引き続き堅調に推移しております。その結果、受注高は7,399百万円(前年同期比112.3%)、売上高は7,710百万円(前年同期比107.6%)、セグメント利益は1,439百万円(前年同期比94.1%)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債、純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は21,667百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,656百万円増加いたしました。流動資産は17,676百万円となり、1,412百万円増加いたしました。主な原因は、受取手形、売掛金及び契約資産が1,070百万円、有価証券が399百万円増加したことなどです。固定資産は3,990百万円となり、244百万円増加いたしました。主な原因は、建設仮勘定が157百万円増加したことなどです。

当連結会計年度末の負債合計は4,499百万円となり、前連結会計年度末に比べて96百万円増加いたしました。流動負債は4,243百万円となり、68百万円増加いたしました。主な原因は、その他が202百万円減少しましたが、買掛金が414百万円増加したことなどです。固定負債は256百万円となり、27百万円増加いたしました。

当連結会計年度末の純資産は17,167百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,560百万円増加いたしました。主な原因は、剰余金の配当の支払により831百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により2,291百万円増加したことなどです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の77.9%から79.1%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は10,796百万円となり、前連結会計年度末と比べ211百万円増加いたしました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動から得られた資金は1,714百万円（前年同期比61.0%）となりました。主な増加要因は税金等調整前当期純利益3,283百万円、仕入債務の増加額414百万円、減価償却費362百万円、主な減少要因は法人税等の支払額1,208百万円、売上債権の増加額1,037百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は758百万円（前年同期比214.7%）となりました。主な減少要因は有形固定資産の取得による支出358百万円、無形固定資産の取得による支出184百万円、投資有価証券の取得による支出101百万円、有価証券の増加額100百万円、定期預金の預入による支出100百万円、主な増加要因は投資有価証券の売却による収入103百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は744百万円（前年同期比136.6%）となりました。減少要因は配当金の支払額830百万円です。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率	77.7	76.8	75.2	77.9	79.1
時価ベースの自己資本比率	165.1	94.8	121.8	108.4	110.1

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(4) 今後の見通し

当社グループは2022年3月期より3カ年の中期経営計画を策定し、最終年度の目標として売上高210億円、営業利益32億円、ROEおよびROIC13%以上を掲げました。最終年度となる次期は、その目標達成に向けてこれまで取り組んできた経営基盤の強化、収益性の向上、ESG経営の進化に関する各施策の総仕上げを行い、連結業績見通しは売上高21,000百万円（前期比114.6%）、営業利益3,400百万円（前期比105.7%）、経常利益3,460百万円（前期比105.5%）、親会社株主に帰属する当期純利益2,370百万円（前期比103.4%）となる見込みです。

上記における業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があるほか、予想自体についても今後変更となる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,635,748	3,597,047
受取手形、売掛金及び契約資産	2,589,925	3,660,860
有価証券	9,099,782	9,499,685
棚卸資産	671,614	616,190
その他	266,964	302,752
流動資産合計	16,264,036	17,676,536
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,096,289	1,185,973
減価償却累計額	△833,337	△851,745
建物及び構築物(純額)	262,951	334,227
機械装置及び運搬具	19,565	19,565
減価償却累計額	△19,565	△19,565
機械装置及び運搬具(純額)	0	0
土地	149,565	149,565
建設仮勘定	27,910	185,107
その他	1,434,974	1,288,666
減価償却累計額	△1,255,714	△1,054,483
その他(純額)	179,260	234,183
有形固定資産合計	619,687	903,083
無形固定資産		
のれん	115,717	61,577
その他	472,188	393,891
無形固定資産合計	587,905	455,468
投資その他の資産		
投資有価証券	1,784,683	1,770,808
繰延税金資産	180,668	248,163
その他	573,553	613,372
投資その他の資産合計	2,538,905	2,632,344
固定資産合計	3,746,498	3,990,896
資産合計	20,010,535	21,667,433

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	947,003	1,361,709
未払法人税等	684,661	614,638
賞与引当金	530,643	547,334
契約負債	808,087	717,642
その他	1,204,042	1,001,834
流動負債合計	4,174,438	4,243,160
固定負債		
退職給付に係る負債	201,675	202,707
株式給付引当金	15,540	38,850
長期末払金	4,278	4,278
その他	7,673	10,767
固定負債合計	229,166	256,602
負債合計	4,403,605	4,499,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,124,669	1,124,669
資本剰余金	1,359,266	1,367,439
利益剰余金	13,943,432	15,403,603
自己株式	△1,270,459	△1,179,155
株主資本合計	15,156,908	16,716,556
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	423,869	428,436
繰延ヘッジ損益	-	1,158
退職給付に係る調整累計額	△1,715	△871
その他の包括利益累計額合計	422,154	428,723
新株予約権	27,867	22,390
純資産合計	15,606,930	17,167,670
負債純資産合計	20,010,535	21,667,433

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	17,021,640	18,322,382
売上原価	10,864,737	11,587,396
売上総利益	6,156,902	6,734,985
販売費及び一般管理費	3,125,513	3,517,417
営業利益	3,031,389	3,217,567
営業外収益		
受取利息	3,062	3,737
受取配当金	50,805	56,315
投資有価証券売却益	1,306	2,561
持分法による投資利益	10,665	14,203
その他	40,923	35,194
営業外収益合計	106,762	112,011
営業外費用		
固定資産除却損	200	13,543
支払手数料	5,825	5,847
投資有価証券売却損	6,502	2,125
投資有価証券評価損	-	17,861
会員権評価損	-	10,646
雑損失	18,917	-
その他	78	1,334
営業外費用合計	31,524	51,357
経常利益	3,106,628	3,278,222
特別利益		
新株予約権戻入益	3,550	5,362
特別利益合計	3,550	5,362
税金等調整前当期純利益	3,110,178	3,283,584
法人税、住民税及び事業税	1,005,565	1,043,560
法人税等調整額	△6,911	△51,450
法人税等合計	998,653	992,109
当期純利益	2,111,524	2,291,474
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△1,284	-
親会社株主に帰属する当期純利益	2,112,809	2,291,474

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	2,111,524	2,291,474
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68,981	4,573
繰延ヘッジ損益	△96	1,158
退職給付に係る調整額	147	843
持分法適用会社に対する持分相当額	90	△6
その他の包括利益合計	△68,839	6,569
包括利益	2,042,685	2,298,043
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,043,969	2,298,043
非支配株主に係る包括利益	△1,284	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,124,669	1,346,574	12,456,812	△1,357,260	13,570,796
当期変動額					
剰余金の配当			△631,377		△631,377
連結除外に伴う利益剰余金の増減額			5,187		5,187
親会社株主に帰属する当期純利益			2,112,809		2,112,809
自己株式の取得				△89,999	△89,999
自己株式の処分		12,692		176,800	189,492
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	12,692	1,486,619	86,800	1,586,112
当期末残高	1,124,669	1,359,266	13,943,432	△1,270,459	15,156,908

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	492,760	96	△1,862	490,993	30,417	8,993	14,101,201
当期変動額							
剰余金の配当							△631,377
連結除外に伴う利益剰余金の増減額							5,187
親会社株主に帰属する当期純利益							2,112,809
自己株式の取得							△89,999
自己株式の処分							189,492
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△68,890	△96	147	△68,839	△2,549	△8,993	△80,382
当期変動額合計	△68,890	△96	147	△68,839	△2,549	△8,993	1,505,729
当期末残高	423,869	—	△1,715	422,154	27,867	—	15,606,930

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,124,669	1,359,266	13,943,432	△1,270,459	15,156,908
当期変動額					
剰余金の配当			△831,302		△831,302
親会社株主に帰属する当期純利益			2,291,474		2,291,474
自己株式の処分		8,172		91,303	99,476
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	8,172	1,460,171	91,303	1,559,647
当期末残高	1,124,669	1,367,439	15,403,603	△1,179,155	16,716,556

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	423,869	-	△1,715	422,154	27,867	15,606,930
当期変動額						
剰余金の配当						△831,302
親会社株主に帰属する当期純利益						2,291,474
自己株式の処分						99,476
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,566	1,158	843	6,569	△5,477	1,092
当期変動額合計	4,566	1,158	843	6,569	△5,477	1,560,740
当期末残高	428,436	1,158	△871	428,723	22,390	17,167,670

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,110,178	3,283,584
減価償却費	301,686	362,260
のれん償却額	54,139	54,139
株式報酬費用	13,758	13,525
賞与引当金の増減額(△は減少)	112,543	16,691
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△983	2,272
株式給付引当金の増減額(△は減少)	15,540	23,310
投資有価証券売却損益(△は益)	6,502	△436
関係会社株式売却損益(△は益)	△1,306	-
受取利息及び受取配当金	△53,867	△60,052
持分法による投資損益(△は益)	△10,665	△14,203
投資有価証券評価損益(△は益)	-	17,861
固定資産除却損	200	13,543
会員権評価損	-	10,646
新株予約権戻入益	△3,550	△5,362
売上債権の増減額(△は増加)	155,381	△1,037,986
棚卸資産の増減額(△は増加)	333,983	55,424
仕入債務の増減額(△は減少)	△727,687	414,706
長期未払金の増減額(△は減少)	△31,508	-
その他	416,704	△287,702
小計	3,691,050	2,862,222
利息及び配当金の受取額	53,756	60,153
法人税等の支払額	△933,045	△1,208,031
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,811,761	1,714,343
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△100,000
有価証券の純増減額(△は増加)	△100,011	△100,001
有形固定資産の取得による支出	△131,943	△358,583
無形固定資産の取得による支出	△231,896	△184,330
投資有価証券の取得による支出	△629	△101,932
投資有価証券の売却による収入	86,118	103,318
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△13,309	-
貸付金の純増減額(△は増加)	△8,250	8,250
会員権の取得による支出	△17,623	-
その他	64,077	△25,501
投資活動によるキャッシュ・フロー	△353,469	△758,781
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△89,999	-
自己株式の処分による収入	176,733	85,835
配当金の支払額	△631,591	△830,206
財務活動によるキャッシュ・フロー	△544,857	△744,370
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,913,435	211,191
現金及び現金同等物の期首残高	8,672,163	10,585,599
現金及び現金同等物の期末残高	※ 10,585,599	※ 10,796,791

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「固定資産除却損」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた278千円は、「固定資産除却損」200千円、「その他」78千円として組み替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、以下のとおりです。

	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
現金及び預金勘定	3,635,748千円	3,597,047千円
投資その他の資産のその他 (長期性預金)	—	50,000
有価証券勘定	9,099,782	9,499,685
計	12,735,531	13,146,732
預入期間が3ヶ月を超える 定期預金	△50,000	△150,000
償還期間が3ヶ月を超える 有価証券及び投資有価証券	△2,099,932	△2,199,941
現金及び現金同等物	10,585,599	10,796,791

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品・サービスのビジネス特性を基礎としたセグメントから構成されており、「システム開発・販売」、「リカーリング」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「システム開発・販売」は、主にシステム機器販売、ソフトウェアやシステムインフラ基盤に関する設計・開発から導入・設置までの一貫したサービスを提供しております。

「リカーリング」は、主にソフトウェア保守、ハードウェアの保守・運用、クラウド、BPOサービスを提供しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	システム 開発・販売	リカーリング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,855,310	7,166,330	17,021,640	—	17,021,640
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,236	110,614	113,851	△113,851	—
計	9,858,546	7,276,944	17,135,491	△113,851	17,021,640
セグメント利益	1,501,513	1,529,876	3,031,389	—	3,031,389
セグメント資産	2,589,359	1,729,968	4,319,327	15,691,207	20,010,535
その他の項目					
減価償却費	123,306	178,379	301,686	—	301,686
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	196,199	157,862	354,062	—	354,062

(注)調整額は、以下のとおりです。

セグメント資産の調整額15,691,207千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれており、その主なものは余資運用資金（現金及び預金、有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）です。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	システム 開発・販売	リカーリング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,611,902	7,710,480	18,322,382	—	18,322,382
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,049	2,845	9,894	△9,894	—
計	10,618,951	7,713,325	18,332,276	△9,894	18,322,382
セグメント利益	1,778,146	1,439,421	3,217,567	—	3,217,567
セグメント資産	3,248,096	2,371,947	5,620,044	16,047,389	21,667,433
その他の項目					
減価償却費	181,169	181,091	362,260	—	362,260
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	224,170	323,071	547,242	—	547,242

(注)調整額は、以下のとおりです。

セグメント資産の調整額16,047,389千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれており、その主なものは余資運用資金（現金及び預金、有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）です。

【関連情報】

1. 製品およびサービスごとの情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)および当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)および当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)および当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)および当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)および当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額および未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	システム 開発・販売	リカーリング	計		
当期償却額	24,389	29,750	54,139	—	54,139
当期末残高	48,779	66,937	115,717	—	115,717

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	システム 開発・販売	リカーリング	計		
当期償却額	24,389	29,750	54,139	—	54,139
当期末残高	24,389	37,187	61,577	—	61,577

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)および当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
1株当たり純資産額	565.00円	1株当たり純資産額	618.80円
1株当たり当期純利益金額	76.84円	1株当たり当期純利益金額	82.96円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	76.55円	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	82.74円

- (注) 1. 取締役向け株式交付信託が保有する当社株式を「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度123,796株、当連結会計年度123,796株)。
また、「1株当たり当期純利益金額」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております(前連結会計年度76,182株、当連結会計年度123,796株)。
2. 1株当たり当期純利益金額および潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,112,809	2,291,474
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	2,112,809	2,291,474
期中平均株式数(株)	27,497,135	27,622,120
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	103,808	71,965
(うち新株予約権)	(103,808)	(71,965)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益金額の算定に含め なかった潜在株式の概要	新株予約権(停止条件付一部取 得条項付差別的行使条件付新株 予約権無償割当て) 55,172,582株 —	該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(生産、受注及び販売の状況)

(1) 仕入実績

当連結会計年度における仕入実績をセグメントごとに示すと、以下のとおりです。

項目	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	前年同期比(%)
システム開発・販売(千円)	3,116,408	123.9
リカーリング(千円)	—	—
合計(千円)	3,116,408	123.9

- (注) 1. セグメント間取引はありません。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当連結会計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、以下のとおりです。

項目	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)			
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
システム開発・販売	11,168,360	101.9	6,736,518	109.0
リカーリング	7,399,008	112.3	8,563,543	96.5
合計	18,567,369	105.8	15,300,061	101.6

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、以下のとおりです。

項目	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	前年同期比(%)
システム開発・販売(千円)	10,611,902	107.7
リカーリング(千円)	7,710,480	107.6
合計(千円)	18,322,382	107.6

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。